

# 女性医師交流会@製鉄記念八幡病院

- 1 日時：令和2年3月4日（水） 14時00分～15時30分
- 2 場所：製鉄記念八幡病院（北九州市八幡東）管理棟3階 第4会議室
- 3 コーディネーター：県庁医師会 佐藤 薫先生
- 4 プログラム

## (1) 講話【仕事と育児に関する話】

製鉄記念八幡病院 脳血管・神経内科 安田 千春 先生

### <講話のポイント>

#### ○自己紹介

産業医科大学医学部卒業し、産業医・神経内科医として勤務。長女を出産後、製鉄記念八幡病院に就職し、周囲の医師の理解もあって、オンコール・当直免除で時短勤務中。

#### ○実際に利用している保育施設

- ・院内保育所：月極保育や一日保育、時間制保育、夜間土日の対応も可能
- ・病児保育：北九州市が子育て支援事業の一環として運営。まだまだ少ない状況。
- ・研究会や学会の時・・・会が運営する託児所を利用。

#### ○日々の悩み・・・(スライド参照)

仕事は忙しく、子育ても日々悩みはあるが、**子供の笑顔を見ると疲れも忘れるくらい癒される！**

#### ○仕事と育児を両立させるポイント！（スライド参照）

#### ○講師からのメッセージ

- ・女性医師が働く環境は整いつつあり、働きやすくなっているが、その分周りのスタッフに負担がかかっていることを忘れてはいけない！
- ・周りへの感謝が大事！職員同士のつながりや信頼関係を築くことが大切！



### 日々の悩み・・・

- ・おかず（特に野菜）を食べてくれない、食べ物で遊ぶ
- ・YouTubeにはまっている
- ・夜寝てくれない
- ・危険なものや触って欲しくないもので遊ぼうとする
- ・買い物時、商品を触る、急にぐずる、荷物が重い時に抱っこ（雨天時は特に大変）
- ・駐車場で走り出す
- ・自分の時間が作れない（趣味やストレス発散の時間がなかなか作れない）

### 仕事と子育ての両立で大切なこと

- ・職場の理解と協力
- ・子供が病氣した時にどうするか（実家の協力、病児保育の利用）
- ・勤務時間（時短勤務、オンコール・日当直の免除）
- ・休息・ストレス解消法

## (2) 情報交換会

2グループに分かれ、講話の感想や各自の仕事や子育ての悩み等を話し合いました。

### <主な意見や講話の感想>

- 昨年4月に出産したばかりで、講話を聴いて子育てしながら働くイメージがわいた！
- 出産する前に医局に相談するも、組織のトップも育児に関する制度を知らない状況で、育休をとらずに一旦退職するしかなかった。そのため、保険料も高く、保育園入園時の点数も低く、大変だった。組織全体に対して育児に関する制度を周知すべき！
- 子育てしながら、時短勤務等をするのができるのは職場の雰囲気も大事！

